



2022年7月15日

各位

会社名 株式会社ジーエヌアイグループ  
代表者名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ  
(コード番号: 2160 東証グロース)  
問合せ先 取締役執行役CFO ジョセフ・フランシス・マイヤー  
(TEL. 03-6214-3600)

(訂正)「F351の第Ⅱ相臨床試験結果を米国学会誌 *Clinical Gastroenterology and Hepatology*へ発表」開示の一部訂正について

本日開示しました「F351の第Ⅱ相臨床試験結果を米国学会誌 *Clinical Gastroenterology and Hepatology*へ発表」につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、ここにお詫び申し上げますと共に、下記の通りお知らせいたします。同時に開示しました英語版には訂正はございません。なお、訂正箇所には下線を追加しております。また、訂正後の全文を添付いたします。

記

訂正の箇所：「肝硬変」を「肝線維症」に訂正

訂正前	(1) 仮訳：慢性B型肝炎による <u>肝硬変</u> 治療のためのヒドロニドン：第Ⅱ相ランダム化比較臨床試験 (2) 慢性B型肝炎患者の <u>肝硬変</u> に有意な組織学的改善を示し
訂正後	(1) 仮訳：慢性B型肝炎による <u>肝線維症</u> 治療のためのヒドロニドン：第Ⅱ相ランダム化比較臨床試験 (2) 慢性B型肝炎患者の <u>肝線維症</u> に有意な組織学的改善を示し

以上



2022年7月15日

各位

会社名 株式会社ジーエヌアイグループ  
代表者名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ  
(コード番号: 2160 東証グロース)  
問合せ先 取締役執行役CFO ジョセフ・フランシス・マイヤー  
(TEL. 03-6214-3600)

## F351の第Ⅱ相臨床試験結果を米国学会誌 *Clinical Gastroenterology and Hepatology* へ発表

当社グループの連結子会社である北京コンチネント薬業有限公司（以下、北京コンチネントと言います。）は、「Hydronidone for the treatment of liver fibrosis related to chronic hepatitis B: a Phase 2 randomized controlled trial（仮訳：慢性B型肝炎による**肝線維症**治療のためのヒドロニドン：第Ⅱ相ランダム化比較臨床試験）」が米国の学会誌である*Clinical Gastroenterology and Hepatology*に正式に発表される予定であることを昨日公表いたしました。

ヒドロニドン（F351）の第Ⅱ相臨床試験は、慢性B型肝炎患者の**肝線維症**に有意な組織学的改善を示し、主要評価項目を満たし、良好な安全性プロファイルを示しました。当社グループが2021年3月17日に開示した通り、中国国家薬品监督管理局は2021年3月にF351を「画期的治療薬」として指定しており、また、F351の第Ⅲ相臨床試験は2022年1月に開始されました。

詳細は、下記の北京コンチネントホームページの2022年7月14日付お知らせをご覧ください。

<https://www.bjcontinent.com/en/news>

---

### 株式会社ジーエヌアイグループについて

株式会社ジーエヌアイグループは、東京証券取引所グロース市場に上場し、創薬、医薬品および生体材料の開発、臨床試験、製造、販売を米国および中国において行うグローバルヘルスケア企業です。詳細は以下の当社ホームページをご覧ください。

<https://www.gnipharma.com/>

この文書は、当社連結子会社である北京コンチネント薬業有限公司のウェブサイトに掲示されたお知らせに関して一般に公表することのみを目的としたプレスリリースであり、日本国内外を問わず投資勧誘等を目的として作成されたものではありません。